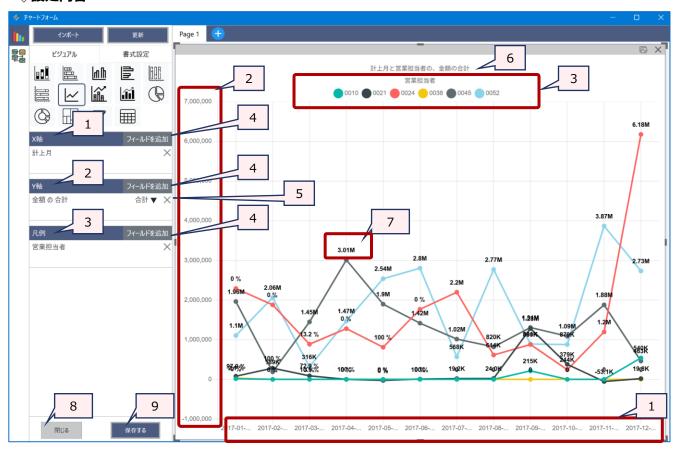
折れ線グラフ

連続するデータの推移や変化の傾向を線で結んで表現するグラフです

◇機能

折れ線グラフは、連続するデータの推移や変化の傾向を線で結んで表現するグラフです。 特に"時間の経過(時系列データ)"を表すのに適しており、増加・減少の動きを直感的に把握できます。

◇設定内容



◇設定内容

1. X軸: X軸はグラフの横軸にあたり、グラフの基準となる項目を示す軸です。

2. Y軸: : Y軸はグラフの縦軸にあたり、各項目の数値の大きさを示す軸です。

凡例 : 凡例は、指定したフィールドの項目ごとに折れ線グラフを作成して区分します。

4. フィールドの追加 : それぞれの項目の対象となるフィールドを指定します。

5. 数値の種類 : Y軸の数値の種類を「合計」「最小値」「最大値」「平均」「件数」から選択します。

(※文字型・日付時刻型の場合は「件数」のみ選択可能)

6. グラフタイトル : グラフタイトルを表示します。

タイトル名、タイトルの位置、文字の書式は「グラフの書式」画面で変更できます。

7. データラベル : 凡例ごとの数値の値を表示します。

凡例のON・OFF、文字の書式は「グラフの書式」画面で変更できます。

8. 《キャンセル》ボタン : 実行せず画面を閉じます。

9. 《保存する》ボタン : チャートを保存します。

◇操作ログ

CREATE CHART TYPE "LINE" TABPAGE "ページ番号" X-AXIS TABLE "X軸テーブル" FIELD [X軸フィールド] Y-AXIS TABLE "Y軸テーブル" <u>"数値の種類"</u> FIELD [Y軸フィールド] X-AXIS-ROTATE "n" Y-AXIS-ROTATE "n" DATALABEL "データラベル設定" LEGEND-POSITION "データラベルの位置" TITLE-POSITION "グラフタイトル位置" TITLE-TEXT "チャートタイトル名" WIDTH "n" HEIGHT "n" CHART-X "n" CHART-Y "n" DEFAULTFORMAT CHARTID "チャートID" WITH DATA "チャートファイル名" OPEN

※数値の種類は選択した内容により記述が変わります

数値の種類	ログ
合計	SUM
最小値	MIN
最大値	MAX
平均	AVG
件数	COUNT